

## 日本学術会議（第24期）第5回物性物理学・一般物理学分科会議事録

日時：令和2年9月23日（水）10:00～12:10

会場：ビデオ会議による遠隔開催

出席：川村、松尾、家、板倉、伊藤公孝、伊藤公平、植田、金田、香取、川上、倉本、腰原、笹尾、白濱、新永、高須、高安、瀧川、寺崎、田島、常行、十倉、鳥養、西野、根本、早川、平岡、藤澤、村上、細越、三間、村尾、森、吉川、笠（35名）

欠席：河野、五神、吉田（3名）

事務局：横田

審議・報告事項：

1. 第4回議事録の確認（資料1）
2. 第3部部会及び物理学委員会の報告（資料2）
3. 第24期物性物理学・一般物理学分科会の活動（資料3）
4. 物理教育研究分科会からの報告（資料4）
5. 物一の「インフォーマルな報告」について（資料5）
6. 第5回議事録の扱いについて
7. その他

分科会資料

資料0 議事次第

資料1：第4回物性物理学・一般物理学分科会議事録（案）

資料2：提言案「学術情報流通の大変革時代に向けた学術情報環境の再構築と国際競争力強化」

資料3：第24期物一分科会の活動のまとめ

資料4：物理教育研究分科会からの提言「物理学における学問分野に基づく教育研究（DBER）の推進」

資料5：インフォーマルな報告「物性物理学・一般物理学分野から見た我が国の科学技術の現状と将来」（案）

## 議事録

### 1. 第 24 期第 4 回分科会議事録の承認（資料 1）（川村委員長）

第 24 期第 4 回分科会議事録が承認された。

### 2. 第 3 部部会及び物理学委員会の報告（資料 2）（川村委員長、松尾委員）

8 月に第 3 部会が公開シンポジウムも含めて開催された。各委員会からの報告および来期への申し送りが中心に報告された。特に第三部からの提言に関する報告が中心となった。本報告後に、一部委員からの発言により、次の議論が行われた。関連議論：学術会議が学術会議協力学術研究団体を認定するにあたり、学位取得者や学術分野のメンバーが少ない団体を協力学術研究団体に認定することには注意が必要。科学者委員会学協会連携分科会で入念に議論された結果とのことであるが、今後も状況を把握しながら必要な意見を述べる必要があることが確認された。

続いて 8 月後半に物理学委員会が開催され、各分科会の活動報告や来期への申し送り事項が議論されたことが報告された。本分科会に関連する議論として、物理分野から選出する連携会員のダイバーシティーを向上させるために、連携会員の選出時からダイバーシティー向上を意識することの重要性が確認されたことが報告された。

第三部会提言「学術情報流通の大変革時代に向けた学術情報環境の再構築と国際競争力強化（資料 2）」の内容が川村委員長から紹介された。これに対し一部委員からの意見として、これまでの学術会議における議論（例えば大学図書館コンソーシアム連合: JUSTICE 等の役割）に立脚した部分が少ない提言内容という懸念が示された。学術会議で蓄積された議論結果を参照することは重要である。

### 3. 第 24 期物性物理学・一般物理学分科会の活動（川村委員長）

今期の本分科会活動のまとめが報告された。分科会活動・シンポジウム活動・学術会議「マスタープラン 2020」選考・文科省「学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想ロードマップの策定ーロードマップ 2020」選考に対する状況が報告された。本分科会関連では「強磁場コラボラトリ

一:統合された次世代全日本強磁場施設の形成」がロードマップ2020の重点大型研究計画課題に選定された。今後はパブリックコメントの結果を経て最終的にロードマップ2020掲載課題が決定される。

#### 4. 物理教育研究分科会からの報告（笹尾委員）

物理教育研究分科会からの提言「物理学における学問分野に基づく教育研究（DBER）の推進（資料4）」の内容が報告された。本分科会は常設の委員会ではないが、本提言内容を実行するために、来期も本分科会を継続していきたい。この報告に対し、一部委員から、オンライン教育への対応や、物理教育を専門とする学者の役割強化などに関する意見が出された。

#### 5. 物一からの「インフォーマルな報告」について（川村委員長）

物性物理学・一般物理学分科会（物一）からのインフォーマルな報告「物性物理学・一般物理学分野から見た我が国の科学技術の現状と将来」（案）の内容が議論され、ここでの意見交換を反映する修正および付記を加えたインフォーマルな報告を川村委員長と瀧川委員が完成する方向性が確認された。このインフォーマルな報告は本分科会の次期への引き継ぎ文章として機能するもので、最終版の完成に関しては川村委員長に一任された。

#### 6. 第5回議事録の扱いについて（川村委員長）

本会議の議事録の承認については、委員間でメール回覧の後、委員長一任とすることとした。

#### 7. その他

特になし

以上（伊藤公平記）